・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

							主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)															
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				y .	(※事業者が記載する欄)		2 ### (((3 対人での人に 健康と報祉を	4 残の高い教育を みんなに	5 対 文 フ グ エ ン グ ー 平 等 を	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 *****-*******************************	8 報きがいる 経済疾病も	9 素質を技術事業の	10 APROATES ◆ ★ ▶	11 taktiona abocue	12 2<8 # E	13 気候変動に 具体的な対策を	14 #08#08# ##############################	15 goganica	16 ##162016	17 H-67-2977
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	•		・インフラ整備事業を通じて地域とつながりを持ち、地域住民の為の街づくりをモットーに、常に会社のあるべき姿について社員に説明し、共有している。 ・従業員は自らの使命を理解し、自発的に取り組みが実施されている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組み を構築している。	•		・入社時にコンプライアンス研修を実施するとともに、就業規則に関係 法令及び諸規則を遵守しなければならないことを記載、いつでも閲覧 できるようにしている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	•		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向けてその重要性を発信している。また、工事受注契約時の対応として、不正競争行為に関与しない、会社独自の見積価格で応札している。									õ	10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署など の体制を整備している。	•		・SDGs担当者を任命するとともに、普及に向け、社員に対し定期的に 研修を実施し、社会・環境問題について考える機会を与えている。																16	
組 織 •	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		・知的財産に関する事を従業員に教育し、侵害防止に対する取り組み を行っている。また、過去工事における、専門的技術の事案や知識を社 内サーバーにて共有している。								8.2 8.3	9								
公正な	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		・入社時及び全体会議の際に個人情報保護の重要性、侵害排除について勉強会を実施している。また、情報漏洩が起こった際を想定し、具体的な策を策定している。																16	
取引	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホル ダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消 費者、投資家等及び社会全体)	•		・顧客側に立った対応を徹底し、利害関係者には直接対話するなど、双 方向コミュニケーションに努めている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•	・使用する材料については元請け下請け一丸となって、環境に配慮した ものを選択している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。		•	・地震、水害、感染症に対しての事業継続計画(BCP)を策定し、年に数 回の災害訓練を実施している。		Ų.		Ų					9		11	U	13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•	・SDGs中長期計画を策定することで、自社の経営目標を明確化し、事業継承しやすい環境づくりを目指している。また、後継者の指導、育成に取り組んでいる。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:<mark>有限会社 三雄建設</mark>

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

							主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)															
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
23 200		7 2 7 7 7 1) 	(※事業者が記載する欄)	1 年前	2 max	3 #☆tのAに -///◆	4 州の高い教育を みんなに	5 ダェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 ####-E&AGE	8 marine 1111	9 産業と技術事業の	10 Aや図の不平等	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 京保安衛に 月中の女対策を	14 #08#8£ 955	15 #08### ###############################	16 ##C40#E	17 (1-157-2-577) 186-248(1-2-5)
	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		・あらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している。また、年齢や性別に関係なくひとりひとりが活躍できる企業を目指し、就業規則を作成している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り 組んでいる。	•		・チェックリストに基づき各作業時における点検・安全確認を行っている。 ・労働災害が起きた際は顧問労務士と連携し、迅速に対応するよう努 めている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応して いる。	•		・業務ごとに賃金水準が決まっており、雇用形態による待遇差別はない。また、福利厚生等は全社員共通している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の 両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		・業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取り組み、半 日・時間単位で使用できる有給休暇制度の設置や有給休暇の取得奨励 を行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
労働	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		・資格取得の奨励を行っており、資格取得に係る受験費用は会社が負担し、資格取得と能力開発に力を入れている。				4	5.5			8	9								
人 権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向 上等に取り組んでいる。	•		・残業がないように声掛けを実施し、業務効率化につなげている。 ・現場ごとに熱中症対策キットの設置を行っている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍でき る環境の整備に取り組んでいる。	•		・業務運営や昇給に、人種、性別の違いによる差別的待遇がないように、就業規則に同一労働、同一賃金の原則を記載し周知するなど、多様な人材が活躍できる環境の整備を行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレ ワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		•	・月1回実施している安全協議会は、以前は対面で行っていたが、現在 はweb会議で行っている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により 業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•									8	9.1		11	12			0		0
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		•				3	4				8	9			12					

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

						主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		17
				J J	(※事業者が記載する欄)	1 grad Aren 小音音音	2 MM 6	3 がいての人に 対象と指摘を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実限しよう	6 安全な水とトイレ 全世界中に	7 **##- ** *****************************	8 #2#UG	9 産業と技術等級の 基盤をつくろう	10 Aや図の不平等 をなくそう	11 takkifaha	12 つく8 飛任 CAO	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の食かさを サカウ ***********************************	15 Rotate \$\phi > \frac{1}{2} \frac{1} \frac{1}{2} \frac{1}{2} \frac{1}{2} \frac{1}{2} \frac{1}{2} \f	16 THE SEE	/ Heddenstar
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	•		・廃棄物は決められた場所に分別して保管し、処理契約を結んだ業者に 処理を委託している。 ・道路工事によって産業廃棄物として排出されたアスファルト材を再利 用して作られた製品を使用している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に 取り組んでいる。	•		・エコドライブの周知及び実施をしている。 ・事務所内の照明をLED照明にシフトし、事務所の節電に取り組んでいる。 ・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量の把握を行っている。 【予定】2022年10月に、太陽光発電を設置予定。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでい る。	•		・簡易計算シートを用いて、CO2排出量を把握し、排出量削減のために、現場に行く際には従業員が1台の車に乗り合わせて出発するようにしている。また、事務所内ではブラインドによる熱調整や窓の網戸化により、冷暖房使用の抑制を行っている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないよう に配慮している。	•		・各作業場にて泥土等の清掃はスイーパーの使用や、使用する付着防止剤については自然由来のものを100%使用するなどし、環境に配慮した処理を通じて生物多様性の保全に努めている。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	•		・事業活動や従業員の行動において、プラスチックやレジ袋などの使用 削減に努めるよう社員教育を徹底している。事務作業においてはペー パーレス化や裏紙の利用を推進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	•		・現場で散水する際は、モーターポンプを使用し、用水路から水をく汲 み上げて使用するなど節水に努めている。		2.4				6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
環 境	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グ リーン購入、リサイクル製品認証等)。	•		・舗装材は再生路盤材及び再生アスファルト混合物を使用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		•		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		•	・事務所内において積極的に植栽を行うことで、緑の創出と保全、管理に努めている。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可 能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•	・【予定】太陽光発電を2022年10月に設置予定。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを 推進している。		•							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		***************************************
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		•							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚 染の防止削減に貢献している。		•													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車 などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		•										9.4		11.2		13.1 13.3				
		【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組 んでいる。		•								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			1	7.2

事業者名: 有限会社 三雄建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

					(公事未行が心味する)(利)							主なSDC	Gs(17の二	「ールと1	69のター	・ゲット)					,	
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				,		1 和Be aces	2 mm t SSS	3 すべての人に 明康と指定を —///◆	4 質の高い教育を あんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 *****-*******************************	8 marke	9 産業と技術事業の 番目をつくろう	10 Aや図の不平等	11 takitisha abotus	12 つくる素性 つかう素性	13 気候変勢に	14 #080*** ****** 14 #080** ***** ***** **** **** **** ****	15 th 0 th 15 th 1	16 #NEWEE	17 />->->->
	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		・材料などの製品安全データシートを活用し、安全に使用できるように 教育している。また、機械工具の取り扱いは、作業手順書で説明し安全 を確保している。			3.9						9			12.4					
製	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環 境整備を行っている。	•		・現場では、通行人に対しわかりやすい工事内容表示板の掲示、歩行者 用仮通路への誘導など高齢者、児童等の立場に立った現場環境整備を 行い、安全第一で取り組んでいる。									9.1	10	11.7						17
製品・サ	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		•			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
ービス	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木 質化を推進している。		•	・事務所の壁と床は木材を使用しており、木質化を推進している。							7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んで いる。		•		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、 地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		•			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		・従業員に対し、居住する地域の活動に参画するよう奨励している。地域事業者として、地域の自治会活動に参画している。 ・災害が発生した地域に実際に赴き作業を行うなど、会社として災害ボランティアに積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減す るため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進め ている。	•		・定期的に避難訓練を行い、食料や被災した時に必要なものを備蓄し、 また、毎年買い足しを行っている。従業員全員でルートを決め避難所ま での所要時間などを実際に歩いて確認している。				4							11.5		13.1			16	
続可能	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急 等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加し ている。		•	・災害が発生した地域に実際に赴き作業を行うなど、会社として災害ボ ランティアに積極的に参加している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
な社会	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		•										9		11	12	13.1				
・ 地 方	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGs の普及啓発や教育機会の提供を行っている。		•	・今回担当者を選出し、社内でSDGsに関する研修を行い、SDGsの普 及啓発を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
創生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		•					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		•					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産 業従事者の確保に取り組んでいる。		•			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。